

【基本作図】幾何012、幾何013、幾何014、幾何015、幾何016、幾何017、幾何018

では「コンパスと定規」で作図してきました。「AutoCADで作図」では、同じ手順でAutoCADを使って作図してきました。AutoCAD/AutoCADLTで作図するとき、どのようなコマンドを使用しているのか？をまとめてみます。実務で使用しているコマンドの一例をご紹介します。

### 【基本作図】幾何012 線分を移す

コマンド：[修正] ⇒ [長さ変更]

オプションの全体 (T) を使用します。「T」と入力して [Enter] キーを押します。

全体の長さを入力：線分ABの端点Aをクリックします。

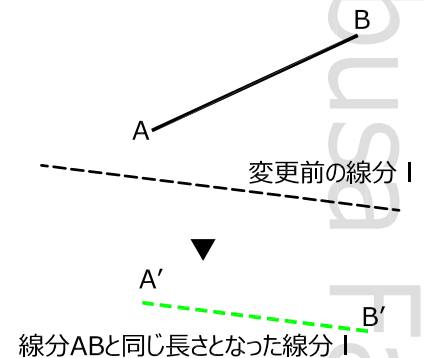


2点目を指定：線分ABの端点Bをクリックします。



変更するオブジェクトを選択：ピックアップを、線分 I に合わせクリックします。

線分 I が線分ABと同じ長さになります。



### 【基本作図】幾何013 角を移す

解説の方法が、もっとわかりやすく適用することができます。

### 【基本作図】幾何014 線分の垂直二等分線を描く

コマンド：[作成] ⇒ [構築線]

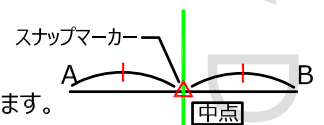
オプションの垂直 (V) を使用します。「V」と入力して [Enter] キーを押します。

通過点を指定：カーソルに構築線がついてきます。

カーソルを線分AB上に合わせ、[Tab] キーを押しながらスナップ位置「中点」でクリックします。

不要な部分を「トリム」、「部分削除」コマンドで削除します。

線分の垂直二等分線を描くことができます。



### 【基本作図】幾何015 角の二等分線を描く

コマンド：[作成] ⇒ [構築線]

オプションの2等分 (B) を使用します。「B」と入力して [Enter] キーを押します。

角度の頂点を指定：角の頂点にカーソルを合わせクリックします。



角度の始点を指定：角をなす1辺にカーソルを合わせクリックします。

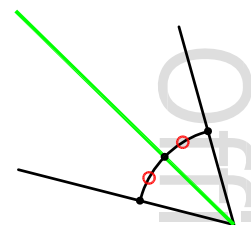


角度の頂点を指定：角をなす他の辺にカーソルを合わせクリックします。

[Enter] キーまたは [Esc] キーを押して終了します。

不要な部分を「トリム」、「部分削除」コマンドで削除します。

角の二等分線を描くことができます。



**【基本作図】幾何016 直線上に垂線を描く**

コマンド： [作成] ⇒ [構築線]

オプションの角度 (A) を使用します。「A」と入力して [Enter] キーを押します。

オプションの参照 (R) を使用します。「R」と入力して [Enter] キーを押します。

線分オブジェクトを選択： 垂線を描く線分ABにピックアップを合わせクリックします。



構築線の角度を入力： 「90」と入力して [Enter] キーを押します。

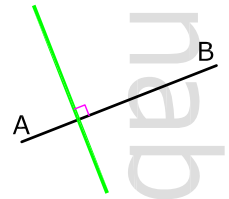


通過点を指定： 線分AB上までカーソルを移動してクリックします。

[Enter] キーまたは [Esc] キーを押して終了します。

不要な部分を「トリム」、「部分削除」コマンドで削除します。

指定した線分の指定位置に、垂線を描くことができます。

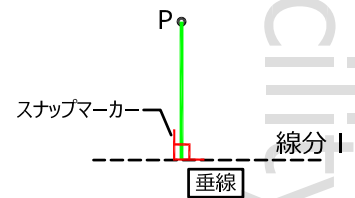
**【基本作図】幾何017 直線外の点Pから垂線を描く**

コマンド： [作成] ⇒ [線分]

1点を指定： 点Pにカーソルを合わせクリックします。

次の点を指定： カーソルを直線 I に合わせ「Tab」キーを押しながら、  
スナップ位置「垂線」でクリックします。

[Enter] キーまたは [Esc] キーを押して終了します。

**【基本作図】幾何018 平行線を描く**

コマンド： [修正] ⇒ [オフセット]

既定のオプションのオプション&lt;通過点&gt;を使用します。

[Enter] キーを押します。



オフセットするオブジェクトを選択： ピックボックスを線分 I に合わせクリックします。



通過点を指定： カーソルを点Pまで移動してクリックします。

[Enter] キーまたは [Esc] キーを押して終了します。

